

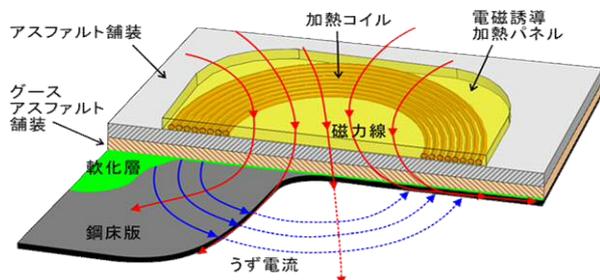
# IH式舗装撤去

## IH Pave Remover

IHクッキングヒーターの原理で舗装を剥がす

特許 第4330639号  
NETIS (旧) KT-100056-VR

### ● IH式舗装撤去工法について



加熱コイルに強い電流を流すと、強力な磁場が発生します。この上に電気を通しやすい鉄・ステンレスといった金属を置くと、電磁誘導により「うず電流」が発生し、抵抗により金属が発熱します。

これをIH=Induction Heating=電磁誘導加熱と言います。ご家庭のIHクッキングヒーターと同じ原理です。

この技術を鋼床版上に適用し鋼床版を加熱させることでゲースアスファルトと鋼床版間の接着層を60℃～90℃程度にまで温度上昇させ剥離させます。

### ● 機械概要

#### IH式加熱機 (1号機)



項目		性能
1	形式名称	1号機
2	自重	約11.0 t
3	施工速度	0.1～0.3m/min
4	寸法 (L×W×H)	8,100mm×2,400mm×2,500mm
5	走行装置	形式 クローラ式 (モーター駆動)
6	発電機	出力 150KVA
7	電磁誘導加熱装置	コイル パネル数 600mm×1,200mm : 3基 700mm×1,200mm : 2基
8	施工幅員	0.6m～3.5m
9	インバータ	電力 20KW×5基
10	冷却水循環装置	タンク容量 約42ℓ

#### IH式加熱機 (2号機)



項目		性能
1	形式名称	2号機
2	自重	約11.8 t
3	施工速度	0.1～0.5m/min
4	寸法 (L×W×H)	8,800mm×2,450mm×2,650mm
5	走行装置	形式 クローラ式 (油圧駆動)
6	発電機	出力 150KVA
7	電磁誘導加熱装置	コイル パネル数 600mm×1,430mm : 5基
8	施工幅員	1.4m～4.0m
9	インバータ	電力 20KW×5基
10	冷却水循環装置	タンク容量 約42ℓ

### ● 加熱・剥取り

#### 1号機加熱・剥取り状況



#### 2号機加熱・剥取り状況



●工法特徴

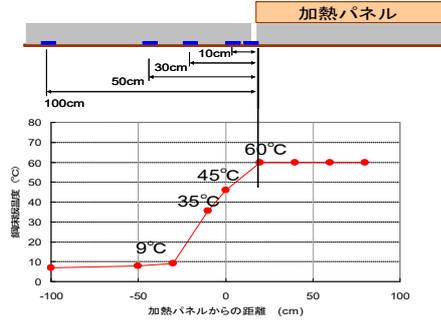
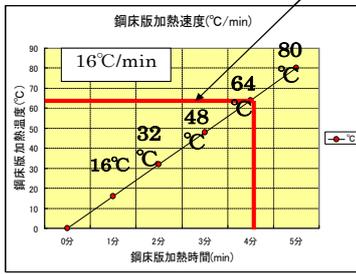
低騒音

省力化

床版損傷防止

計測データ

アスファルト融解温度

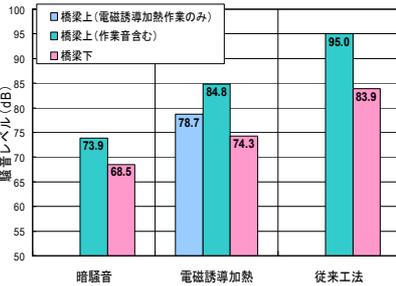


●鋼床版を加熱する温度について  
IH式舗装撤去の加熱速度は16°C/minですので、舗装が冷たい場合には、接着層が60°C~70°Cに至るまでの時間が必要です。(舗装が0°Cの場合は4~5分・夏場で3分程度)

●施工速度(剥取速度)  
IH式舗装撤去の施工速度(剥取速度)は、0.1~0.9m/minで、剥取り状況に応じて、走行速度を調整します。添接板などの障害物がある場合は、遅くなります。

●加熱範囲  
IH加熱パネルのほぼ直下のみ加熱します。隣接車線などへの影響はありません。

●騒音  
IH舗装撤去工法の騒音測定結果は、従来工法に比べると10デシベル程度低減でき、格段に静かで、横を走る大型車の方がうるさいくらいです。



機種	測定距離	電界強度 (V/m)
全自動洗濯機	正面接近	15
IHキッチンヒーター	正面10cm(中火)	97.5
電子レンジ	本体から50cm	500
プラウ管テレビ	画面前から50cm	250
IH式舗装撤去	コイルから80cm	86

※暗騒音：工事をしていないときの騒音

施工手順

(1) 事前準備

① 舗装切断



② 口開け作業



(3) 舗装版撤去完了



(2) 加熱・剥取り

● 表層+基層加熱・撤去状況



● 表層切削し基層のみ加熱・撤去状況



表層を事前に切削すると、舗装厚が薄くなるため熱効率が良くなり、撤去速度が上がります。工程短縮する場合作すおすすめです。

第12回国土技術開発賞「優秀賞」を受賞し、2010年7月7日に前原国土交通大臣より表彰を受けました。

TAKENAKA Road Construction Co.,LTD.

 **竹中道路**  
本社 生産本部

〒136-0075 東京都江東区新砂1-3-3  
竹中セントラルビルサウス

TEL:03-6458-6850  
FAX:03-3640-1510

[E-mail] kouji-t@takenaka-douro.co.jp

[URL] http://www.takenaka-douro.co.jp/